

SHOKEI-GAKUSO

*JOURNAL OF BUSINESS STUDIES*

Vol. 67 No. 3

March 2021

Memorial Issue Dedicated to  
Professor Fangqi Xu

Published  
by

THE SOCIETY OF BUSINESS STUDIES

KINDAI UNIVERSITY

Higashi-Osaka, OSAKA, JAPAN

商  
經  
学  
叢

第六十七卷第三号 徐  
方啓先生追悼号

二〇二一年三月 近畿  
大学商経学会

商 經 学 叢

第67卷 第3号

徐 方啓先生 追悼号

2021年3月

近畿大学商経学会



徐方啓先生御遺影

哀 辞……………桂 真 一

## 論 文

|   |     |
|---|-----|
| Literature Review of Stakeholders' Preference for Sustainability Information<br>—Focusing on Choice Experiments—<br>……………Naoko Kawahara and Noriko Irie | 1   |
| ドイツ経営経済学の各論の歴史についての一考察……………牧 浦 健 二  | 13  |
| Twitter上の新型コロナウイルス関連語句の分析<br>— 2 度目の緊急事態宣言前後の動向に焦点をあてて……………峰 滝 和 典  | 101 |
| アリスセンターの設立と事業展開<br>— 中間支援組織の解体のために— (上)……………吉 田 忠 彦   | 121 |
| Theory of Conjectural Variation in Oligopolistic Price<br>— Application to Japanese Beer Industry under Covid-19 Crisis—<br>……………Yasuaki Watanabe       | 139 |
| 介護職員のワーク・モチベーションに関する一考察……………田 口 由美子   | 155 |
| 実践共同体の内部構造への注目……………筒 井 万理子  | 165 |
| 組織フィールドとしての産業集積<br>— 明治期から昭和50年までの波佐見焼産地における分業構造の変化—<br>……………東 郷 寛・井 上 祐 輔  | 175 |
| 操業技術としての工程間調整に関する考察：<br>オペレーターと一貫品質管理部門を中心に……………辺 成 祐   | 205 |
| CSR・CSV の概念再整理と関係性の見直しおよび<br>日本企業における CSV の認識度合いと実際の取り組み ……芳 澤 輝 泰  | 217 |
| 大学1年生のキャリア意識についての一考察<br>— 近畿大学を事例として—……………岩 井 貴 美   | 231 |
| 非対称なコスト・ビヘイビアと業種の関係……………北 田 智 久   | 243 |
| 株式会社における株主の会計帳簿閲覧謄写請求権<br>— 法改正の変遷と制度趣旨・機能の不一致—……………千 手 崇 史   | 259 |

# 商経学叢 第67巻 総目次

## 論 文

|   | 号 | 頁   | 通頁  |
|---|---|-----|-----|
| ソーシャルビジネスの社会影響の情報開示<br>——エコラベルのデザインの要素に焦点をあてて<br>……………川原尚子・入江賀子                         | 1 | 1   | 1   |
| 株式会社における計算書類・附属明細書等の作成義務懈怠<br>——法改正の変遷と実効的な法規制の欠如—— ……千手崇史                              | 1 | 25  | 25  |
| SNS上の画像投稿とテキスト投稿への反応と投稿内容の関係：<br>テキストの内容分析を用いた比較 ……玉置了                                  | 1 | 59  | 59  |
| 在タイ日系進出企業における「現地採用日本人」の活用に関する研究<br>——「バウンダリー・スパーナー」としての可能性と<br>「日本人性」を巡る状況を中心に—— ……古沢昌之 | 1 | 83  | 83  |
| フィッシャーによる『経営管理の政策』についての一考察<br>……………牧浦健二   | 1 | 113 | 113 |
| Twitter データを利用した「新型コロナウイルス」関連語句の分析<br>……………峰滝和典   | 1 | 195 | 195 |

## 書 評

|                                  |   |     |     |
|----------------------------------|---|-----|-----|
| 井田泰人編著『鉄道と商業』（晃洋書房、2019年） ……高橋愛典 | 1 | 221 | 221 |
|----------------------------------|---|-----|-----|

## 論 文

|   |   |     |     |
|---|---|-----|-----|
| 中国株式市場のハーディング行動<br>——日本市場と比較して—— ……桂真一・彭博               | 2 | 1   | 227 |
| 日本のRE100企業と電力会社の社会影響情報開示<br>——SDGsに焦点をあてて—— ……川原尚子・入江賀子 | 2 | 21  | 247 |
| ドイツ経営経済学の新展開についての一考察 ……牧浦健二                             | 2 | 47  | 273 |
| テレワークの効果に関する実証研究 ……峰滝和典                                 | 2 | 79  | 305 |
| 中小企業の1日インターンシップについての実証的検討<br>……………岩井貴美                  | 2 | 97  | 323 |
| マネジャーの予算報告に関する文献研究 ……北田智久                               | 2 | 109 | 335 |

|   |   |     |     |
|---|---|-----|-----|
| Literature Review of Stakeholders' Preference for Sustainability Information<br>—Focusing on Choice Experiments—<br>.....Naoko Kawahara and Noriko Irie | 3 | 1   | 349 |
| ドイツ経営経済学の各論の歴史についての一考察.....牧 浦 健 二  | 3 | 13  | 361 |
| Twitter上の新型コロナウイルス関連語句の分析<br>—2度目の緊急事態宣言前後の動向に焦点をあてて<br>.....峰 滝 和 典  | 3 | 101 | 449 |
| アリスセンターの設立と事業展開<br>—中間支援組織の解体のために—(上).....吉 田 忠 彦   | 3 | 121 | 469 |
| Theory of Conjectural Variation in Oligopolistic Price<br>—Application to Japanese Beer Industry under Covid-19 Crisis—<br>.....Yasuaki Watanabe        | 3 | 139 | 487 |
| 介護職員のワーク・モチベーションに関する一考察.....田 口 由美子   | 3 | 155 | 503 |
| 「実践共同体の内部構造への注目」.....筒 井 万理子  | 3 | 165 | 513 |
| 組織フィールドとしての産業集積<br>—明治期から昭和50年までの波佐見焼産地における分業構造の変化—<br>.....東 郷 寛・井 上 祐 輔   | 3 | 175 | 523 |
| 操業技術としての工程間調整に関する考察：<br>オペレーターと一貫品質管理部門を中心に.....辺 成 祐   | 3 | 205 | 553 |
| CSR・CSV の概念再整理と関係性の見直しおよび<br>日本企業における CSV の認識度合いと実際の取り組み<br>.....芳 澤 輝 泰  | 3 | 217 | 565 |
| 大学1年生のキャリア意識についての一考察<br>—近畿大学を事例として—.....岩 井 貴 美  | 3 | 231 | 579 |
| 非対称なコスト・ビヘイビアと業種の関係.....北 田 智 久   | 3 | 243 | 591 |
| 株式会社における株主の会計帳簿閲覧謄写請求権<br>—法改正の変遷と制度趣旨・機能の不一致—.....千 手 崇 史  | 3 | 259 | 607 |

## 近畿大学商経学会規約

### 第1条（会の名称）

本会の名称を「近畿大学商経学会」(The Society of Business Studies, Kindai University) とする。

### 第2条（事務局の設置場所）

本会の事務局は、これを近畿大学経営学部資料室に置く。

### 第3条（会の目的）

本会は、近畿大学における商学、経営学、会計学をはじめとする関連諸分野の研究・教育を促進し、その成果を広く公にすることを通じて、学界ならびに実社会に寄与・貢献することを目的とする。加えて、構成員の優れた業績を表彰することでその業績を世に知らしめることを目的とする。

### 第4条（会の事業）

前条の目的を達するために、本会は以下の事業を行う。

- (1) 機関誌『商経学叢』の刊行
- (2) ワーキングペーパーの管理
- (3) その他、研究・教育成果を公表する書籍等の刊行
- (4) 研究会、ワークショップ、学術講演会、セミナー等、研究・教育成果を公表する催事の実施
- (5) その他、前条の目的を達するための事業

### 第5条（会員資格）

本会の会員は、以下のとおりとする。

- (1) 近畿大学経営学部専任教員（助教、特任教員を含む）
- (2) 近畿大学経済学部専任教員（助教、特任教員を含む）
- (3) 近畿大学大学院商学研究科博士後期課程修了者および満期退学者
- (4) 近畿大学大学院商学研究科博士後期課程在学学生
- (5) 近畿大学経営学部、経済学部、および商経学部の名誉教授

なお、(5)については、その身分を終身会員とする。

#### 第6条（会の組織）

- 1 本会は、以下の役員をもってこれを運営する。
  - (1) 会長
  - (2) 編集委員
- 2 会長には、近畿大学経営学部長が就任し、本会を代表するとともに、会務を統括する。
- 3 会長は、前条(1)に該当する者の若干名に対し、編集委員を委嘱する。
- 4 編集委員に委嘱された者は、経営学部広報・編集委員会編集部に属し、会の運営に当たる。
- 5 編集委員の任期については、各種学部委員の任期に準ずる。ただし、再任・留任を妨げない。

#### 第7条（会の予算）

- 1 本会の予算期間は、4月1日から翌年3月31日までとする。
- 2 本会の活動経費は、経営学部の予算において配分された額をもって、これに充てる。

#### 第8条（著作権について）

第4条に定められた事業を通じて公にされる著作物（音声、映像記録等を含む）の著作権については、その著作物が近畿大学商経学会によって採用もしくは実施された時点で、著作者ないしこれに準ずる者から近畿大学商経学会に譲渡されたものとみなす。

#### 附 則

本規約は、平成23年2月16日より施行する。

## 近畿大学『商経学叢』に関する規程

### 第1条（本規程の目的）

本規程は、「近畿大学『商経学叢』に関する規程」（以下、「本規程」と略称する）と称し、近畿大学商経学会規約（以下、「規約」と略称する）第4条(1)に定められた事業を遂行するために必要な事項について定める。

### 第2条（『商経学叢』刊行の目的）

『商経学叢』は、規約第3条に定められた商経学会の目的を達すべく、会員の研究・教育成果を公表するために刊行される。

### 第3条（『商経学叢』の編集）

『商経学叢』の編集・刊行作業は、規約第6条第1項(2)に定められた編集委員が、これを担当する。ただし、必要な場合は、これ以外の者を参加させることができる。その際、参加できる者は規約第5条(1)に定める会員に限る。

### 第4条（『商経学叢』の種別）

『商経学叢』は、以下の種別を有する。

- (1) 通常号
- (2) 記念号
  - ① 退任記念号……………定年退職する教員を対象とする
  - ② 追悼号……………在職中に物故した教員を対象とする
  - ③ その他の記念号……………周年記念等、しかるべき時期に刊行する

なお、記念号の刊行については、別に定める。

### 第5条（投稿資格）

- 1 規約第5条に定める会員は、『商経学叢』に投稿する資格を有する。
- 2 ただし、会員のうち、規約第5条(3)もしくは(4)に該当する会員については、本規程第6条に定める掲載著作物のうち(1)のみを投稿できるものとし、かつ『『商経学叢』への大学院生投稿論文の査読手続に係る内規』にもとづき、投稿論文の掲載には審査を要する。



- 3 共著による投稿の場合は、共著者のうち少なくとも一名（ただし、第一著者）が会員であることを要する。ただし、近畿大学経営学部教授会の議を経て受け入れた客員教員および客員研究員ないしそれに准ずる者については、共著における第一著者としての投稿資格を有するものとする。この場合の掲載順序については、当該投稿者の本来の勤務先における職位に准じる。
- 4 必要に応じて、会員以外の者に執筆を依頼することができる。

#### 第6条（掲載著作物の種別）

『商経学叢』には、以下の著作物を掲載する。

- (1) 論文
- (2) 研究ノート
- (3) 資料
- (4) 書評

#### 第7条（投稿に関する留意事項）

『商経学叢』に投稿する際には、以下の点を踏まえるものとする。

- (1) 投稿者は、所定の表紙に必要事項を記載し、提出原稿に添付しなければならない。
- (2) 原稿は、ワープロで作成された完成原稿とし、未刊行のものでなければならない。
- (3) 論文に関しては、原稿の本文冒頭に以下の事項を順に記載しなければならない。
  - ① 論題
  - ② 筆者氏名
  - ③ 日本語概要（300字以内）
  - ④ 欧文概要
  - ⑤ 5個以内のキーワード
  - ⑥ 原稿提出日
- (4) 本文中の節番号は1, 2, …と表記し、項番号は(1), (2), …と表記することを原則とする。
- (5) 図表は、図1, 表1と表記し、図表タイトルとともに書くこと。引用した場合

は、出所を図表の下に明記すること。

- (6) 注は脚注で表記し、本文中のしかるべき場所に通し番号を付すること。
- (7) 参考文献は、本文末に一括してリストを作成すること。その順序については、学界において広く採用されている方法を用いること。
- (8) 参考文献の表記方法については、以下の方式を原則とする。

著書【洋文献】…著者名 [刊行年] 書名〈イタリック〉, 出版社もしくは出版地名。

著書【和文献】…著者名 [刊行年] 『書名』 出版社名。

論文等【洋文献】…著者名 [刊行年] 論題, 所収誌名〈イタリック〉, 巻, 号, 掲載ページ。

論文等【和文献】…著者名 [刊行年] 「論題」『所収誌名』 巻, 号, 掲載ページ。

- (9) 執筆者校正は、二校までとする。

## 第8条（著作権）

- 1 『商経学叢』に掲載が受理された原稿の著作権は、近畿大学商経学会に帰属する。投稿者が当該原稿を他の出版物に転用する場合には、あらかじめ文書によって近畿大学商経学会の許可を得なければならない。
- 2 『商経学叢』に掲載された原稿については、冊子体以外の媒体で公開されることがある。投稿者は、これを承諾したうえで投稿するものとする。

論 文

|   |                 |
|---|-----------------|
| 中国株式市場のハーディング行動<br>——日本市場と比較して——              | 桂 真 一・彭 博       |
| 日本の RE100企業と電力会社の社会影響情報開示<br>——SDGs に焦点をあてて—— | 川 原 尚 子・入 江 賀 子 |
| ドイツ経営経済学の新展開についての一考察                          | 牧 浦 健 二         |
| テレワークの効果に関する実証研究                              | 峰 滝 和 典         |
| 中小企業の1日インターンシップについての実証的検討                     | 岩 井 貴 美         |
| マネジャーの予算報告に関する文献研究                            | 北 田 智 久         |

## 《Articles》

- Literature Review of Stakeholders' Preference  
for Sustainability Information  
—Focusing on Choice Experiments—.....Naoko Kawahara and Noriko Irie
- On the Study of the History of departmental subjects made  
by Business Management .....Kenji Makiura
- Analysis of words related to the COVID-19 on Twitter  
—Focusing on the declaration of the second state of emergency  
.....Kazunori Minetaki
- Establishment and Business Development of the ALICE Center  
—For Dismantling of “*Chukan-Sien Sosiki*  
(intermediate support organizations)”. (Part 1) .....Tadahiko Yoshida
- Theory of Conjectural Variation in Oligopolistic Price  
—Application to Japanese Beer Industry under Covid-19 Crisis—  
.....Yasuaki Watanabe
- A study of professional carer who working  
at care facilities for elder people .....Yumiko Taguchi
- Internal structure of communities of practice .....Mariko Tsutsui
- Industrial Cluster as Organizational Fields:  
The Restructuring of Regional Specialization  
in the Hasami Porcelain Production Area from 1868 to 1975  
.....Hiroshi Togo and Yusuke Inoue
- A note on managing interdependence among successive stages  
of production processes, focusing on operators  
and integrated quality control department.....Sungwoo Byun
- The reorganization of the concepts of CSR/CSV,  
the review of their relationships, and the degree of awareness  
of CSV and the actual efforts in Japanese companies .....Teruyasu Yoshizawa
- An Study of Career Awareness of First-year University Students  
—Case of Kindai University— .....Takami Iwai

The Relationship between Cost Behavior and Industry .....Tomohisa Kitada

Shareholders' Rights to Inspect Account Books/Materials of Stock Companies  
—Chronicle of Law Revisions, Discrepancy Between  
the Purpose and Practical Functions of the System— .....Takashi Senzu

## 編集後記

私たちが敬愛する徐方啓先生が、2021年3月に逝去されました。あまりにも突然のお別れに、哀切の念が絶えません。

徐方啓先生が天国へ旅立たれたご連絡を私たちが受けた時は、本論集が徐方啓先生の退任記念論号として編集作業が行われていた最中でありました。徐方啓先生の訃報に接し、本論集は急遽、退任記念号改め、追悼号として編纂することといたしました。

徐方啓先生は2008年に近畿大学経営学部ご着任後、2011年には近畿大学に経営イノベーション研究所を設立され、初代所長として国際的有識者を招聘なさるなど、経営学部内外の重要な研究活動の中心的人物としてご活躍なさるとともに、多くの学会や委員会で責務ある役職を歴任されました。近畿大学定年退職後も、精力的にご執筆、ご研究を継続されておられました。そして遺作となった最後の書籍も徐方啓先生のご遺族が校正を引き継がれ、無事に出版されました。

本論集には、企画ページとして徐方啓先生の「ライフヒストリー」が掲載されております。これは元々、退任記念号の企画として作成していたものでした。ご生前の徐方啓先生にもご協力をいただいていたものでしたので、追悼号に変更後もそのまま残させていただきました。

最後になりましたが、論文をご寄稿いただいた先生方、徐方啓先生の業績リスト作成に多大なるご協力を賜りました南開大学外国語学院教授の劉雨珍先生、ライフヒストリーの編纂にご協力いただいた一橋大学名誉教授の野中郁次郎先生、そして徐柴愛先生に、心より感謝申し上げます。

『商経学叢』徐方啓先生追悼号編集委員会

筒井 万理子 團 泰雄

上小城 伸幸 千手 崇史

玉置 了 辺 成祐

### 執筆者紹介(掲載順)

川原尚子……近畿大学経営学部教授  
入江賀子……愛媛大学社会共創学部准教授  
牧浦健二……近畿大学名誉教授  
峰滝和典……近畿大学経営学部教授  
吉田忠彦……近畿大学経営学部教授  
渡辺泰明……近畿大学経営学部教授  
田口由美子……近畿大学経営学部准教授  
筒井万理子……近畿大学経営学部准教授  
東郷寛……近畿大学経営学部准教授  
井上祐輔……函館大学商学部准教授  
辺成祐……近畿大学経営学部准教授  
芳澤輝泰……近畿大学経営学部准教授  
岩井貴美……近畿大学経営学部講師  
北田智久……近畿大学経営学部講師  
千手崇史……近畿大学経営学部講師

商経学叢 第67巻第3号(通巻第193号)

2021年3月31日発行

2021年10月31日印刷

編集 近畿大学商経学会

発行人 桂 眞一

発行所 東大阪市小若江3丁目4番1号

近畿大学経営学部

郵便番号 577-8502 電話番号 (06)4307-3046

印刷所 近畿大学 管理部 用度課(出版印刷)

 近畿大学